



国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

平成23年11月18日

お知らせ

資料提供先: 島根県政記者会

松江国道事務所管内 夢街道ルネサンス・日本風景街道 登録地区の意見交換会を開催します！

このたび、中国地方における夢街道ルネサンス及び日本風景街道という2つの取り組みをさらに発展させるため、松江国道事務所管内において意見交換会を開催しますのでお知らせします。

夢街道ルネサンス、日本風景街道は、道を通じて地域の一体的発展を目指して、中国地方の歴史・文化・自然等の地域特性を活かした地域づくりを支援することを目的に、中国経済連合会と中国地方整備局が連携して実施している取り組みです。

松江国道事務所管内においては、夢街道ルネサンス3地区、日本風景街道2ルートが登録されております。

- 日時 : 平成23年11月22日(火) 14:30～17:00
- 場所 : 島根県民会館 第3多目的ホール
- 内容 : ○各団体からの活動内容報告
○中国地方整備局、島根県等からの情報提供
○意見交換会(自由討議)
- 参加団体 : ○青石畳通り(青石畳通り活性化委員会、松江市)
○木綿街道(木綿街道振興会、出雲市)
○人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～
(湖水街道推進会議)
○風待ち海道～隠岐まるごとミュージアム～
(風待ち海道)
○管内地域活性化活動市町関係者(大田市、飯南町)
○島根県
○国土交通省中国地方整備局
(地域道路課、浜田河川国道事務所、松江国道事務所)

※当日の取材は可能です。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所
島根県松江市西津田2丁目6番28号

副所長(改築) 石川 庄嗣(内線204)

調査設計課長 西ノ原 真志(内線451)

TEL: 0852-26-2131(代表)

FAX: 0852-22-9731 URL: <http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

島根県土木部高速道路推進課

島根県松江市殿町1番地

道路企画調査グループリーダー 石田 弘至

TEL: 0852-22-6259 FAX: 0852-22-5190

松江国道管内の「夢街道ルネサンス」「日本風景街道」登録地区

○夢街道ルネサンス

夢街道ルネサンスには、出雲市平田町の「木綿街道」、松江市美保関町の「青石畳通り」、隠岐の島町の「風待ち海道」の3地区が登録されています。

※その他、宍道湖・中海圏域では、米子市の「境往来」も活動しております。

○日本風景街道

日本風景街道には、宍道湖・中海・大山圏域を活動エリアとした「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～」と、隠岐の島全体を活動エリアとした「風待ち海道～隠岐まるごとミュージアム～」の2ルートが登録されています。



【夢街道ルネサンス】

歴史や文化を今に伝える中国地方の街道を認定し、中国地方の豊かな歴史・文化・自然を再発見するとともに、地域が主体となってそれらを生かした地域づくりやみちづくりを展開し、地域の活性化を図る中国地方独自の取り組みです。

平成23年4月現在、中国地方の31地区が登録されています。

※夢街道ルネサンスの詳細内容は、「夢街道ルネサンスホームページ」をご覧ください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/cgkansen/yumekaidou/>

【日本風景街道】

日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出すると共に、多様な主体による協働のもと、景観・自然・歴史・文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、地域活性化・観光振興に寄与し、日本文化の再興の一助となることを目的とした全国的な取り組みです。

平成23年9月現在、全国で124ルートが登録されており、その内、中国地方では7ルートが登録されています。

※日本風景街道の詳細内容は「日本風景街道ちゅうごくホームページ」をご覧ください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/cgkansen/fukei/>

夢街道ルネサンス・日本風景街道 意見交換会

議 事 次 第

平成23年11月22日（火）
14：30～17：00
島根県民会館2階 第3多目的ホール

1. 開 会

2. 議 事

- （1）各団体からの活動内容報告
- （2）行政からの情報提供
- （3）自由討議

3. 閉 会



あおいしだたみどおり

青石畳通り

えびすさまの総本社「美保神社」に伝わる神事。

島根半島の東端にある「美保関」は、「美保造り」と呼ばれる珍しい造りの「美保神社」（国指定重要文化財）の門前町です。歴史は古く、出雲神話にまでさかのぼります。美保神社では、「古事記」や「日本書紀」に記された国譲り神話にちなむ「舌乎船神事」（舌乎 船神事）（12月3日）と「青葉返神事」（4月7日）が600年にわたってとり行われています。明

治時代以降、えびさの総本社として崇められ、全国から参拝客が訪れます。

門前町としてだけではなく、古くから漁業とともに風待ちの港として栄え、隠岐や北陸などの国内をはじめ、朝鮮半島、中国大陸の寄港地として賑わいました。嘉永3(1850)年には42軒もの廻船問屋がありました。



光と影が織りなす陰影も見どころの青石畳

時代を経て
なおも美しい
青石畳の道。



多くの文化人も訪れた「美保館本館」

江戸時代後期に、積み荷を運ぶために海中から切り出した青石や北前船にバラストとして積まれていた越前の「笏谷石」などを敷き詰めたのが「青石畳通り」です。幅はわずか3メートル。現代人からみると狭い道幅ですが、完成に100年もかかったと言われていいます。固くて、濡れても滑りにくい青石畳は、長い年月を経た今もその美しさは失われていません。水を吸って、いっそうつややかに青みを帯びる

青石、その大小の組み合わせもみとれるほど見事です。ここを訪れた文人墨客^{ぼっかく}たちも歩いた江戸時代の舗装道路は表情豊かです。先人の技と美意識に感服するばかりです。

通りに面した家々には船具などが飾られ、屋号や歴史を記した説明板が…。【北前船資料館】や【美保関資料館】では海の玄関口として栄えた港の様子や豪商の繁栄ぶりを知ることができき。干物が揺れるみやげ物店や香ばしい香りの醬油・漁船、風情ある数寄屋造りの旅館などを見ながら、青石畳の道の感触を楽しんでください。



似顔絵入りの歌碑が
何とも楽しい

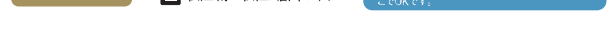
北前船の宿場町の面影を伝えるため古民家を活かしたまちづくりをしています。



美奈保社の門前町としての賑わいを青石畳道に取り戻そうと、十数年前から活動しています。平成12年の活性化事業では、数人が立ち構った老舗旅館のスペースを「まちどろ文化館」として利用し、美奈保町を題材とした文学を紹介しました。平成21年には歌舞音楽（おぼんざんぐ）を好んだ恵美寿樟（えびす）にちなみコンサート「歌舞音楽奉楽」を開催。約1800人で賑わった。青石畳道は文学の薫りが漂う、北前船の宿場町の面影を色濃く残すところだ。かつての面影を残しながら古民家を活かした体験型宿泊施設や店舗としての活用が広がっている。

街道の詳細は…

美保関地区活性協議会HP <http://miho.sanin.jp/>





木綿を中心に 物資が集まる在郷の面影を残す町

もめんかいどう

木綿街道

200年の伝統文化「平田一式飾」に見る人々の遊び心と心意気。

中央湖に面した平田の町は、鎌倉時代から開拓が始まり、広島城下の建設にも携わった平田屋佐渡守を中心に平田衆と呼ばれる有力な商人の合議で町の運営が行われていたと言われています。江戸時代には、綿の栽培が盛んになり、近在の村からも人が集まる在郷町として発展してきました。定期的に開かれる「木綿市」は大変な賑わ

いで、船川と中央湖を行き来する舟運もますます盛んになり、通りには醸造業、金融業などを営む商家が軒を連ねていました。切り妻入り塗り壁造りの「本石橋邸」と「旧石橋酒造」などの建物が風情ある景観を醸し出しています。贅を尽くした格式ある書院造りの部屋からは手入れの行き届いた見事な庭が眺められます。本石橋家は、明

奥行きのある長い商家の「かけだし」と小路、川のある暮らし。



白いシンプルなものがかが町を彩ります。



なまこ壁が美しい「加藤醤油店」



随身門（ずいしんもん）のある宇美神社

治初期には自宅に学校（郷校）を開くなど地域に多大な貢献をした家でもあります。

この通りには今も醤油の製造をしている店が3軒、300年前の製法を守って作られる懐かしい「生姜糖」の店も、造り酒屋もあって、代々受け継がれてきた技と味を知ることができます。

水運を利用して綿花や物資を運ぶために、川に向かって細い路地がいくつも付けられています。川べりには「かけだし」といわれる水辺に下りる石段が…。当時の「平田舟」を出雲地方にたつた一人残る船大工の田中健一さんが建造し、川からの町を眺

めることができるようになりました。

平田に伝わる「平田一式飾」は、陶器、仏具など一種類または同ジャンルの物を使って物語の人物などを表現する伝統行事です。人々の遊び心と心意気が伝わる作品は、本町通りや「平田本陣記念館」で見ることができます。



「平田一式飾」を観ることができる平田本陣記念館

古い町並みを残して暮らすことで地域の人々に愛される街道に



「木綿街道振興会」事務局長の来間さん

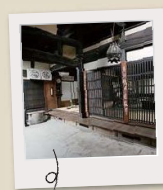
木綿街道は古い町並みの中に現代の人々が実際に暮らしている町です。ガイドと一緒に町を歩けば、建物のこと、歴史のこと、木綿のこと、醤油のこと、酒造りのこと、生姜糖のこと、そして古い町並みを残していくことの難しさなど、十分に理解していただけたと思います。木綿街道の活動を始めて10年以上が経ちました。今では、酒蔵でのコンサートやフリーマーケット、ギャラリー、餅つきなど、残してきた町並みの中で様々なイベントが行われ、地域の人からも愛されています。

街道の詳細は...

木綿街道振興会HP <http://momen-kaidou.jp/>



- ① 宇美神社
- ② 幸野屋
- ③ 小村邸
- ④ 平田一式飾 本町展示館
- ⑤ 米問屋生薑糖本舗
- ⑥ 持田醤油店
- ⑦ 酒持田本店
- ⑧ カフェと日本酒「結」
- ⑨ 木綿屋「機械り機展示場」
- ⑩ 京呉服たかし
- ⑪ 加藤醤油店
- ⑫ 日石橋酒造
- ⑬ 緑の木だまり（樹齢300年の大樹）
- ⑭ 平田内遊覧船
- ⑮ 本石橋邸
- ⑯ 木綿街道交流館
- ⑰ 岡茂一商店
- ⑱ 平田一式飾「仕込み」



郷校をつくり地域に貢献した「本石橋家」の土間



様々な陶磁器で作られた一式飾りの一軒電車



交通 ● 車から車で約25分
一畑電車 雲州平田駅から約0.8km
お問い合わせ ● 木綿街道交流館（火曜日休館）
☎ 0853-62-2631
出雲市役所平田支所産業建設課
☎ 0853-63-5535

ぶらり歩いてみよう



ガイドさんと歩きませんか？



イベント・活動



活用にお勧め



みんなが集まる交流施設

木綿街道交流館



江戸時代の名産品「加藤醤油」の歴史を伝える建物。当時のまま残した客室や蔵の開放的な空間を見ることができ、建物内には無料休憩所、トイレ、食堂（やすらぎ亭）があるので、散策の休憩にどうぞ。

湯の川

花のある（見る・買う・育てる）道の駅、花井展示のハウスがあります。

鳥取県 島根県 出雲市 町字頭 825-2
TEL 0853-73-9327

オススメ周辺情報

- 出雲大社
- 日御碕
- 鳥取県立出雲湖自然館ゴビウス
- しまね花の郷
- 出雲ドーム



海路がもたらした 交流と文化

かぜまちかいどう

風待ち海道

歴史と文化、そして大自然。隠岐は島まるごとミュージアム。

島根半島の沖約60キロにある隠岐諸島。その中の最大の島が「島後」隠岐の島町です。豊かな自然とともに、貴人の配流によってもたらされた都の文化や北前船の交易で根付いた多様な文化が今日に残っています。矢じりなどに使われた黒曜石は、遙か3万年前から隠岐産のものが中国地方を中心に運ばれていました。約二万年前には、

朝鮮半島やウラジオストクなどにも運ばれていたと考えられており、隠岐が古くから大陸とを結ぶ交差点であったことがわかります。西郷港は天然の良港として海運が発達し、江戸時代後半から明治30年代まで北前船の風待ちの港として賑わいました。そんな西郷港周辺を「風待ち海道エリア」として大社小路、目貫通りなどの通り名をつけ、

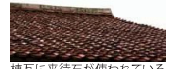
太古の自然が
残る島に
息づく伝説。



裏からも見ることでできる隠岐の流



古典相模の栄華の証の柱



積瓦に米待石が使われているのは隠岐特有です

案内板なども設置しています。

通りや路地を歩けば、隠岐ならではの風景に出合えます。船のバランスを取るために積んでこられた出雲地方で採れる「米待石」が蔵や民家の屋根、石段などに利用されていたり、隠岐伝統の古典相模において役力士が栄誉の印として与えられた柱が民家の軒に飾られていたり…。また、火山島である隠岐ができた頃の溶岩の石垣も、大自然と人の長い営みを物語っています。幕末にわずか80日間ではありましたが、島民自らが立ち上がり自治政権を樹立した記念碑も見逃しません。

「隠岐道り」と呼ばれる独特の建築様式

を持つ「玉若許命神社」「水若許神社」には、建物とともに伝説や祭りにその深い文化が息づいています。また、江戸時代の隠岐の民家の様子を伝える「釜 佐々木家住宅」（国指定重要文化財）や「舟 小屋」にも隠岐の暮らしを見ることが出来ます。

一方、樹齢約二千年という「八百杉」（国指定天然記念物）や風雨の浸食でできたオブジェ「トカゲ岩」「ローソク島」は、隠岐の自然の計り知れないエネルギーを感じ、感動します。最近ではこうした自然を観察する「ネイチャーガイド」が人気を呼んでいます。

歴史・自然 アカデミックな地域資源が隠岐の魅力です。

西郷港は海の道を通じた隠岐の島の玄関口で、隠岐古典相模や古くからの隠岐ならではの歴史・文化が残っています。宿泊客向けに語り部として隠岐の歴史を伝えてきましたが、帰りの船を待つ間でも港町の風景を楽しんで欲しいとガイドを始めました。さらに隠岐諸島では不慮な自然環境や貴重な地質現象も見られます。歴史・文化・自然・地質など様々なテーマを通じて隠岐の魅力に触れてみてください。

風待ち海道倶楽部HP
<http://kazematikaidou.gozaru.jp/>

散策マップあります

青石堂通りP75

- ①八尾川周遊かば遊覧船
- ②愛の橋
- ③愛の橋バス停
- ④水神社
- ⑤天神橋
- ⑥隠岐騒動記念碑
- ⑦ピア
- ⑧隠岐自然館・隠岐ポートプラザ
- ⑨出雲大社西郷分府・大石灯ろう
- ⑩水神社
- ⑪風待ちスタジオ
- ⑫大正ロマンの窓
- ⑬乃木大将の家
- ⑭御崎神社
- ⑮清久寺(地蔵院)

乃木大将の家

交通 ● 七瀬港からフェリーで約175分
 城港港からフェリーで約260分
 隠岐空港から車で約20分

お問い合わせ ●
 隠岐島後観光協会
 ☎08512-2-0787

ぶらり歩いてみよう

隠岐自然館 水神社 出雲大社西郷分府 大石灯ろう

隠岐騒動記念碑 通り名の由来看板 水神社 愛の橋

最新の80日間の自然観察を記念したものです。

最新の80日間の自然観察を記念したものです。

イベント・活動

町歩きガイド エコツアーガイド

語り部 八尾川周遊かば遊覧船

案内板

ガイドさんと歩きたいか？

（注）隠岐の島観光協会
 TEL 08512-2-0787
 FAX 08512-2-3850
 E-mail dgoport@kazematikaidou.jp

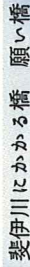
みんなが集まる交流施設

風待ちスタジオ

おススメ周辺情報

- 八百杉
- 玉若許命神社
- 水若許神社
- ローソク岩
- 白島海岸
- 浄土ヶ浦海岸
- トカゲ岩
- 乳房杉

人間文化の原風景



(無限大)

活動エリアと地域資源

鳥取県・島根県にまたがり、中海・宍道湖・大山に隣接する10市町が活動エリア。出雲の国風土記の冒頭を飾る「国引神話」の舞台として、中海・宍道湖・鳥取半島など、日本海の水辺の自然・景観と大山、

出雲国風土記に記載のある社寺や地名が残り、人間文化の原風景を共有する地域です。県境の枠を超えた連携体制を整えたことで、ラムサール条約登録や景観や環境保全の面で連携の機運も高まっています。

所
・日本歴史文化ネットワークもくもく・NPO法人さつささぐり塾
・道の会・神門通り睦みの会・NPO法人豊潤な海・中海みらい21・
・シンポジウム・鳥根県広告協会・鳥根県オノキョウダ協会・鳥取県・鳥根県・

クラブ参加団体への貸出と行

心の旅先・神在の園 神話ルート体験ツアー

平成 21 年度に風景写真家
銀へつ岡崎の神託資源調査
を行へ、3 つの神託メートと
を設定しました。平成 22 年
度は、鳥獣害の神託のふもと
「島根」推進協議会県民提案
事業に応募し、神託メート体験ツアーを行っています。写
真は「エスナに命を」清の、松崎ツアーズの岡崎

抽夕火山

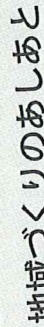


出雲國風土記の時代、山に神が宿ると考えました。その中でも斐川町の仏教山は、神名水山とよばれ美しい山容を現しています。

大山



出雲國風土記で、團引の杖に使われたとされる霊峰です。バートナーシップのメンバーの本山王國の活動のフィールドです。

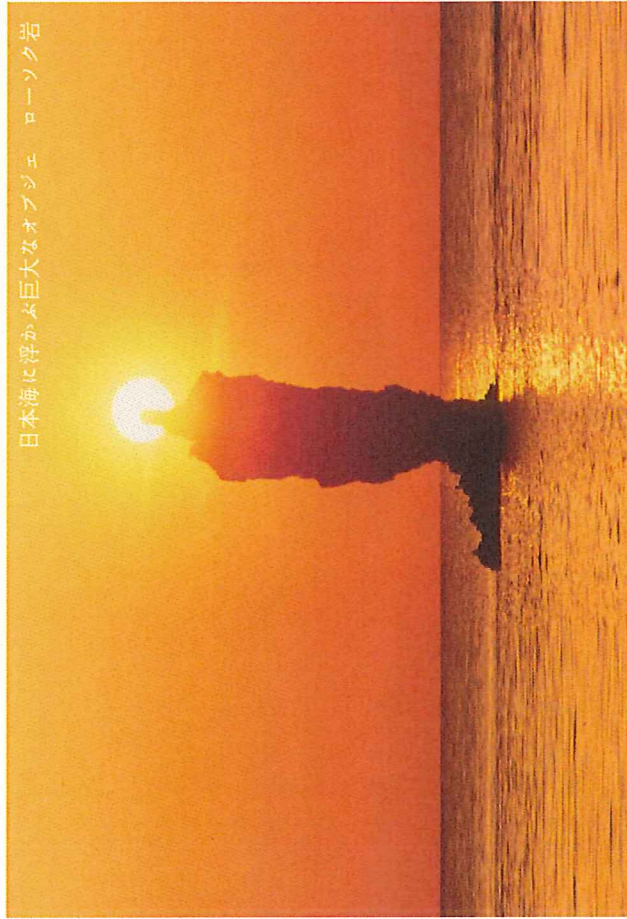


株式会社、雪場、ブランド、創造、産業

出す匠との協働により、歴史・文化の
特徴と反映した社章に関するオトリシナ

風待ち海道

日本海に浮かぶ巨大なオブジェ ロング岩



島全体がミュージアム 歴史・自然の不思議

地域のねらい

目的：「エコツーリズム」を推進し、日本の記憶が息づく「隠岐」の魅力向上を図ります。

方針：島中に分布する隠岐ならではの資源・魅力を繋ぎ、来訪者と住民との交流を通して、島全体の魅力をより効果的に伝えます。

活動エリアと地域資源

活動エリアは、島根半島の北 40 ～ 80km の日本海に浮かび、大山隠岐国立公園に指定されている「島前地域」と「島後地域」を合わせた隠岐島全体。

周囲には日本海の雄大な景観を誇り、火山活動によりできた岩石や隠岐固有の希少動植物、本土とは異なった不思議な光景も見られます。

隠岐島は、海の道（海道）を通じて人・文化交流の歴史があり、島全体がミュージアム（隠岐まるごとミュージアム）として活動を行っています。

地域の活動推進体制 風待ち海道

隠岐島後地域広域連携観光交流推進協議会・みなとの賑わい創出部会・エコツーリズム推進部会・ガイド育成部会・総合企画部会・島根大学・長崎県立大学アドバタイザー・隠岐の島町役場建設課・国土交通省松江国道事務所

お国自慢

鷲ヶ越ハイキングコース
隠岐島の最北にある鷲ヶ越ハイキングコースは、道程約10km、所要時間約3時間。雄大な自然と歴史が息づくコースです。



国領海岸ウォーキングコース
国領海岸の島前地区、西ノ島にある国領海岸では、長さ257mの絶景「大蛇」が海に伸び、絶景「大蛇」を眺めながらウォーキングを楽しむことができます。



王若酢神社 八百杉



樹齢二千年といわれる巨杉を代表する巨木です。その姿からは歴史が感じられます。

通天橋では、海流の風が吹くだけでなく、大蛇の動きを感じることが出来ます。

身分によって入口が異なるため、五間が3箇所もある隠岐道の住民です。

凡 例	
風待ち海道	風待ち海道
隠岐道の中心となる道路	隠岐道の中心となる道路
歩行者利用コース	歩行者利用コース
島の形	島の形
みなどアアシス	みなどアアシス
各 所 置 所	各 所 置 所
山	山



地域づくりのあしあと

マラソンを通じた魅力発信

隠岐の島ウルトラマラソン

隠岐の島町を一周する100kmコースと半周の50kmのコースがあります。年々参加者が増加しており、平成22年度大会には600名以上の参加がありました。コースの高低差が200m以上という最も過酷な大会といわれていますが、隠岐の雄大な自然環境や島民から熱心な応援もあり完走率は約80%となっています。島をあげてのマラソン大会を是非体験してみてください。



隠岐ジオパークシンポジウム



隠岐ジオパーク学習会



隠岐航路体験コース

